



港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

11月園だより

令和5年10月27日
October 27, 2023
園長 河合 晴美
Principal
Harumi Kawai



日常からつながる確かな成長を

園長 河合 晴美

先日は、親子運動会に御参加いただきまして誠にありがとうございました。各学年が取り組んできたことやお子さんが成長した姿をご覧いただきました。しかしながら、当日の様子だけではなく、当日までの日々は、興味を持続させながら少しずつ積み上げていく中で、幼児が様々に変容していく様子が見られました。

3歳児りんご組は、保育室前にいる金魚への興味を活かし、自分たちが魚になって泳ぐ経験をしました。広い校庭を自由に動く開放感とみんなで音楽に合わせて体を動かすことが出来るようになっていきました。緊張していた表情から次第に笑顔になっていく様子が見られ、今では5歳児の演技「ソイヤ!!」を見ながら真似をして体を動かしています。4歳児ばら組は、虫への興味を活かし、虫や森のイメージで競技や演技を構成しました。学級の動きを導くように、(担任が作成した)「女王バチ」から手紙が送られ、子どもたちは、それらに答えるように新しいことに挑戦していきました。5歳児さくら組は、学級で目指す目的に向かって、幼児それぞれが力を発揮していきました。その過程の中で、相手に思いを寄せる姿や自分自身と向き合い、諦めずに頑張ろうとする姿が見られ、心も大きく成長しました。運動会后、各学級の雰囲気やまとまり、とりわけ一緒に過ごす心地よさをより味わっています。

また、10月20日に89回目となる開園記念日を幼稚園全体で祝いました。各学年が運動遊びや踊り、歌などで交流した後、ここ数年恒例となっている「周年の数だけ探す周年のマーク探し」は、今年も白熱し楽しいゲームとなりました。子どもたちが考え、予想して探し当てる姿には、スピード感があり、89個のマークを数分間で見つけ出しました。昼食時には、地域の方の御指導によるさくら組がつくった味噌(味噌汁)をいただき、南山幼稚園の子どもたち、そして教職員もみんなで楽しむ「えがおいっぱい みんなでおいおい」の開園記念日を共有しました。

皆様の御支援に感謝しながら子どもたちの未来につながる教育活動のために、これからも最善を尽くしていきたく思います。



<味噌汁パーティー>